



質の高いインプットが
アウトプットにつながる

マシュー・チョジックさん

Profile

1980年アメリカ・コネチカット州生まれ。杉並区在住歴16年。『世界まる見え!テレビ特捜部』でお馴染み。アート系出版社「Awai Books」を経営。テンプル大学教員。日本文化を研究し、ハーバード大で修士、英・バーミンガム大で博士号を取得。ライター、役者、映画監督としても活動中。著書に『マシューの見てきた世界』がある。



MATTHEW CHOZICK INTERVIEW

「スギナミ・ウェブ・ミュージアム」内の企画展「アンダー24・クリエイター・エクシビション」(※1)でアドバイザーを務めている、マシュー・チョジックさんにお話を聞きました。

— 日本に興味を持たれたのはいつ頃でしょうか？

4歳の頃かな。早いでしょ！? 僕の祖父はマクロビアン(※2)で、健康的な食ばかり食べていて、玄米やわかめが大好きでした。おかげで僕は、アメリカの食卓に和食が出るのが当たり前のことだと思っていました。でも実際は超レア。アメリカで寿司が流行る前のことでしたから。僕は祖母と一緒に蕎麦を茹でて、トマトソースをかけて食べるのがお気に入りでした。オススメですよ。

— 日本文化を研究しようと思ったきっかけは？

高校1年のときガールフレンドとの初デートで、映画『Shallow Waterダンス?』を観たことが大きいです。映画の中で、日本人は恥ずかしがり屋で、男女で手をつないだり「愛してるよ」などと言ったりすることがない、と説明が入ります。僕もそのとき、アメリカ人のくせにドキドキしてなかなか彼女と手をつなげず、映画の主人公と気持ちがぴったり一致したのを覚えていました。また僕は文学少年だったので、村上春樹や三島由紀夫の作品も愛読していて、日本の文化にどんどん惹かれていきました。

— マシューさんにとって杉並はどんな街ですか？

僕にとって今の杉並は、ヘミングウェイやピカソのいた1920年代のパリですね。多様なジャンルの文化が花開く刺激的な街です。色々な分野で活躍するクリエイターがたくさん住んでいて、毎日すごいエネルギーを感じています。

— 脚本・監督・出演を務めた短編映画『トシエ・ザ・ニヒリスト』は、

世界各地の映画祭で評価されました。表現者として心がけていることはありますか？

世の中の深刻なテーマをいかに面白く、楽しく消費してもらうかに重きをおいています。戦争や経済システムなどの課題を知性やユーモア、アイロニー(※3)で乗り越えようという作戦です。僕の作品に腹を抱えて笑ってもらえたら幸せ。いい表現者になるために、僕はインプットの時間を大切にしています。杉並を散歩しながらオーディオブックやポッドキャスト、音楽を聴いて変な思考実験をするのが僕の日課です。

— 「アンダー24・クリエイター・エクシビション」における若手アーティストの魅力とはなんですか？

とくに若い人は、自分の心の声に正直です。CGなどの新しい技術や表現法を取り入れることにもためらいがなく、あっと驚くような作品に目と心を奪われます。大人が思いつかないような斬新な発想が魅力です。

— 応募を考える皆さんへメッセージをお願いします。

まずは僕のメッセージを無視してくださいね(笑)。重要なのは他人の声ではありません。自分の中のアンテナを研ぎ澄まして、自分を満足させてください。僕は、皆さんにびっくりさせられるのを楽しみにしています!

※1 アンダー24・クリエイター・エクシビションとは、「スギナミ・ウェブ・ミュージアム」のコンテナで、小学校5年生から24歳までの若手作品の公募展です。
※2 日本発のライフスタイルで、玄米菜食でバランスのよい食生活を送る人。
※3 物事の批判を遠回りに表現し、ほめかすと。「風刺」や「皮肉」に近い。

4面に「アンダー24・クリエイター・エクシビション」の記事があります。

こぼれ話は
スギナミ・ウェブ・
ミュージアムで



紙面に掲載できなかった、とっておきの内容を「こぼれ話」としてまとめています。

出演者や内容が、予告なく急ぎよ変更となる可能性があります。公演に関する最新情報についてはそれぞれの主催者にお問

劇場創造アカデミー 2025年度生募集!

劇場創造アカデミーは座・高円寺が運営する2年間の演劇研修所です。地域のイベントにも参加し「劇場で生きる」とはどういうことなのかを考えながら、演技、舞台演出、劇場環境の3つのゼミで専門的に学びます。



詳細、公開講座のお知らせはこちらから

劇場創造アカデミー13期生修了上演 『宮殿のモンスター~The Monster in the Hall~』

作ディヴィッド・グレイグ(David Greig) 脚ソン・ギウン(성 기운) 脚中山夏織 出座・高円寺劇場創造アカデミー13期生



ソン・ギウン ©Heeseung Chung



座・高円寺劇場創造アカデミー13期生

2/21 22 23 (金)(土)(日) 14:00 18:00 19:00

第15回高円寺演芸まつり開催!

2月7日(金)から高円寺では冬のお祭り、高円寺演芸まつりを開催します。高円寺の町なか、20か所以上のお店が寄席の会場に早変わり。



高円寺 演芸まつりの 詳細は はこちら

座・高円寺寄席 ※初日は窓口販売のみ 1/11(金)発売

A「おしくら饅頭、四派でドカン」 出瀧川鯉昇、林家彦いち、三遊亭萬橋、立川吉笑



B「講談、浪曲 たっぷり!」 出神田松鯉、玉川奈々福(曲師:広沢美舟)、玉川太福(曲師:玉川みね子)、神田伯山



©和知明

C「噺三昧、これぞ大盤石」 出古今亭志ん輔、三遊亭兼好、桂吉坊、雷門音助



全席指定・税込/各公演一般 3,500円、杉並区民割 3,000円、中学生以下 1,000円

※窓口のみ取り扱い/要証明書/お一人一公演2枚まで購入可

なみちけ

2/15 16 (土)(日) 12:00 16:00

A「おしくら饅頭、四派でドカン」 B「講談、浪曲 たっぷり!」 C「噺三昧、これぞ大盤石」

2面共通・チケット取扱▶座・高円寺チケットボックス

公演情報

一茶企画 ミュージカル 『ホンジツ島のマジックアワー』

1/9(金)~17(金) 発売中

世代を超えて家族で楽しめる体験型ミュージカル!南の島で起きた絆の物語。 出高橋伊久磨 音石渡裕貴

出山科諒馬、乾直樹、谷口あかり、松原剛志、まなまる、吉沢梨絵、光枝明彦 ほか

全席指定・税込/一般 5,000円 ほか

1/9 10 11 12 13 14 15 16 17 (木)(金)(土)(日)(月)(火)(水)(木)(金)(土)(日)



『命日オプション』(2022年 ©和知明)

カンテン[The Foundations]Final.

1/22(金)~26(日) 発売中

「なにもない」状態の舞台上で6つの劇団が、それぞれの観点で作品作りを行います。

プロデューサー 吉田康一(Antikame?)

参加団体 A 尾米タケル之一座(出尾米タケル)

A The Stone Age (出鮎田直也) B 架空豊

(出小野寺邦彦) B 劇団だるめしあん(出坂本鈴)

C singing dog(出岡本麻里)

C Sky Theater PROJECT(出四方田直樹)

全席自由/一般 4,000円、学生 3,000円、通し券 9,000円 ほか

1/22 23 24 25 26 (金)(土)(日)(月)(火)

14:00 19:00 A B C

『The Foundations』

桐朋学園芸術短期大学 56期専攻科演劇専攻修了公演 『真田風雲録』

1/31(金)~2/2(日) 発売中

大坂の陣を舞台に真田幸村や真田十勇士の活躍を描いた青春群像劇。

出福田善之 脚シライケイタ

出56期専攻科演劇専攻の学生

全席自由・税込/2,000円 ほか 高校生以下 無料

1/31 2/1 2 (金)(土)(日) 13:00 18:00 19:00

★託児あり



『若草物語-オルコット(リトル・ウィメン)に憧れる日本の四人の少女の物語』

JACROW『おどる葉牡丹』

2/5(金)~12(水) 発売中

地方議員を夫に持つ、彼らを支える妻たちの会話劇。

出中村ノブアキ

出福田真夕、宮越麻里杏、井口恭子、駒塚由衣、みやなおこ、橘麦、堤千穂 ほか

全席指定・税込/4,500円、学生割 2,500円



『廻る礎』(2021年 ©鈴木淳)

2/5 6 7 8 9 10 11 12 (金)(土)(日)(月)(火)(水)(木)(金)

14:00 19:00

★託児あり ◆ポストトークあり

第16回座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル 特集テーマ『戦後80年 日々のこと』

2/7(金)~11(火) 1/18(金)発売

映画・テレビの枠を越えドキュメンタリーの魅力と可能性を再発見するフェスティバル。 ※作品ラインナップ等の詳細は公式HP (https://zkdf.net/)でご覧いただけます。

出出田プログラムディレクター:山崎裕

ゲストセレクター:是枝裕和、森達也、金平茂紀 ほか

全席自由・税込/前売 1,500円、当日 1,800円 ほか

2/7 8 9 10 11 (金)(土)(日)(月)(火)

13:00 18:00 19:00

★託児あり

韓国現代戯曲ドラマリーディング ネクストステップVol.2 『ハウスソナタ』『火種』

2/28(金)~3/4(火) 1/21(火)発売

観劇やポストトーク、シンポジウムを通して日韓演劇の今を考えます。

A『ハウスソナタ』

出韓賢珠(ハン・ヒョンジュ) 出万里紗 出宋美幸(ソン・ミヘン)

B『火種』

出崔原碩(チェ・ウォンソク) 出桑原裕子

出岡野萌、諏訪さちこ、森喜久子

全席自由・税込/一般 2,000円、学生 1,000円 ※要学生証提示

2/28 3/1 2 3 4 (金)(土)(日)(月)(火)

13:00 14:00 16:00 17:30 19:00

★託児あり ◆ポストトークあり ◇シンポジウムあり

『青々とした日に』(2023年 ©奥秋圭)

トリコA『明るい未来と息苦しさを提供します』

3/15(土)・16(日) 2/15(金)発売

いつの間にか人生の大事な選択を人任せにいませんか?結婚相手まで友人に頼った主人公が慌てふためるところから始まる物語。

出山口茜

出演者、スタッフを募集します!

応募期間 1/6(月)~2/2(日)

詳細は劇場HPでご確認ください

全席自由・税込/1,500円 ほか

3/15 16 (土)(日) 11:00 13:00 15:00 19:00

★託児あり



『へそで、嗅ぐ』(2021年 ©松本成弘)

東京鹿踊ライブ

3/22(土)・23(日) 2/8(土)発売

東北地方に伝わる郷土芸能「鹿踊り」。座・高円寺ならではの特別ステージでお届けします。

出東京鹿踊(とうきょうしおどり)

全席自由・税込/大人(18歳以上) 2,500円、子ども(小学生以上) 1,500円、未就学児 500円

★家族まとめてチケット 5,000円!

14:00 19:00

★託児あり



昨年の舞台より ©久塚真央

なみちけ 「なみちけ」利用できます お得で便利な座・高円寺発行ステージ引換回数券です。座・高円寺で購入・利用することができます。

子育て応援券 「杉並子育て応援券」を使って、親子で楽しもう! 0~5歳の乳幼児が入場可能な応援券対象公演に親子で参加する場合には、チケット購入に応援券が利用できます(限度額あり)。

託児 事前申し込み制有料 ●座・高円寺での託児は 座・高円寺チケットボックス ☎3223-7300へ

館内でのマスク着用については、ご来場者の判断をお願いします。劇場入り口には体温測定器と手指の消毒薬を設置しておりますので必要に応じてご利用ください。引き続き感染拡大防止にご協力をお願いします。

※紙面上では市外局番「03」の表記を省略しています。

合せください。

※開演中の入場については、制限する場合があります ※特に記載のない限り、未就学児の入場はできません

速報

日本フィル杉並公会堂シリーズ 杉並定期演奏会2025-2026

杉並公会堂での日本フィル・シリーズ公演は、2025年度より『杉並定期演奏会』としてグレードアップ！

お得なセット券もあり!

第75回 2025年5/17(土) 15:00(開場14:15)

指揮: 大友直人(指揮)、オッタピアノ・クリストフオリ(トランペット)



第78回 2025年11/23(日) 15:00(開場14:15)

指揮: 太田弦(指揮)、牛田智大(ピアノ)



第76回 2025年7/6(日) 15:00(開場14:15)

指揮: 原田慶太楼(指揮)、松田華音(ピアノ)



第79回 2026年1/10(土) 15:00(開場14:15)

指揮: 小林研一郎(指揮)



第77回 2025年9/23(日) 15:00(開場14:15)

指揮: 小林研一郎(指揮)、戸澤采紀(ヴァイオリン)



第80回 2026年3/7(土) 15:00(開場14:15)

指揮: カーチュン・ウォン(指揮)



JPOシリーズセット券

(S席のみ/6公演同一座席/お一人様2セットまで)

チケットメンバーズ 12月24日(火)11:00 チケットオンライン一般 12月25日(水)11:00

杉並公会堂 主催公演

岩崎宏美&国府弘子 "Piano Songs 2025"

2025年2/15(土) 16:30(開場15:45)



ダニエル・オッテンザマー クラリネット・トリオ・アンソロジー

2025年6/28(土) 14:00(開場13:15)

チケットメンバーズ 2月18日(火)11:00



小曽根真 "SOLO"

2025年3/2(日) 14:00(開場13:15)



東京混声合唱団 定期演奏会

第266回 発売中

2025年1/18(土) 15:00(開場14:15)

指揮: キハラ良尚(指揮)、中野翔太(ピアノ)

2025年2/8(土) 15:00(開場14:15)

指揮: 川瀬賢太郎(指揮)、鈴木慎崇(ピアノ)

指揮: 山本直純: 田園・わが愛 ほか

全席指定/一般前売4,500円/一般当日5,000円



午後の音楽会 第3回 発売中

2025年3/12(日) 14:00(開場13:30)

指揮: 鈴木直樹(クラリネット&サクソフォン)

指揮: インテンス~ジェッティン・デデン ほか

指揮: 鈴木直樹

指揮: 田ノ岡三郎

指揮: 神津善行



ミュージック・ブランチ 第2回 発売中

2025年1/27(月) 10:30(開場10:10)

指揮: 中川日出鷹(ファゴット)、蒲生祥子(ピアノ)

指揮: ドビュッシー: チェロソナタ ほか

指揮: 中川日出鷹

指揮: 蒲生祥子

指揮: 中川日出鷹



杉並公会堂主催公演チケットのご予約・ご購入は、24時間便利な[杉並公会堂チケットオンライン]で!

チケットメンバーズは決済手数料&発券手数料が無料



杉並公会堂休館日のお知らせ

12/29(日)~1/3(金)・1/16(木)・2/12(水)~14(金)・3/11(火)

杉並公会堂一部施設の利用休止

問い合わせ 杉並公会堂 ☎3220-0401

杉並公会堂施設予約方法変更のお知らせ

2024年9月1日より施設予約はすべてオンラインとなり、事前に利用登録が必要です。



イベント情報 & 区からのお知らせ

杉並区の交流自治体
なよろ

～北海道名寄市オールロケ映画～

映画「運命屋」上映イベントを開催!

映画「運命屋」は日本のエンターテインメント界に計り知れない影響を与え、86歳となったミッキー・カーチスの「芝居」と「歌」を残すべく立ち上がった企画です!
映画は全て名寄市内で撮影されており、名寄市の豊かな自然を感じることができる作品です。
上映イベントでは、上映のほかに出演者によるトークショーなども予定しています。是非映画「運命屋」をこの機会にお楽しみください。

上映① 3/2⑧ 14:00(開場13:30)
上映② 3/2⑧ 18:00(開場17:30)

映画「運命屋」のポスターと出演者の写真が複数枚掲載されている。

映画「運命屋」は日本のエンターテインメント界に計り知れない影響を与え、86歳となったミッキー・カーチスの「芝居」と「歌」を残すべく立ち上がった企画です!
映画は全て名寄市内で撮影されており、名寄市の豊かな自然を感じることができる作品です。
上映イベントでは、上映のほかに出演者によるトークショーなども予定しています。是非映画「運命屋」をこの機会にお楽しみください。

場座・高円寺2 ¥1,000円(全席指定) ※チケットはひとり1枚ご用意ください。
定員250名(抽選) 申し込みは右のQRから(1月中旬頃開始予定)
主催(一財)杉並区交流協会 ☎5378-8833 共催 杉並区、北海道名寄市



UNDER 24 CREATOR EXHIBITION



「アウレット、キャットボーイ、ゲッコのおぼけ」© CHIKAKO
(第2回アンダー24クリエイターエキシビジョン出展作品より)

UNDER24 CREATOR EXHIBITIONは、本気でクリエイターをめざす小学校5年生から24歳までの若手作品の公募展です。絵画、CG、動画などあなたのオリジナル作品を仮想美術館に展示しよう!

エントリー：2025年3月受付開始 / 作品提出締切：8月31日



スギナミ・ウェブ・ミュージアム
24時間・無料観覧できるデジタル美術館

スペシャル・アドバイザー

展示だけじゃない今後のクリエイターを真剣に支援する本展の事前講評会は、創作の発想、表現の視点・技法での相談はもちろん、展示作品や仕事・就職など直接プロフェッショナルからアドバイスがもらえる貴重な機会です。



マシュー・チョジック

杉並区在住歴16年。村上春樹作品や日本文化を研究。N.Y.でアート系出版社「Awai Books」を経営。テンプル大学教員、映画監督、テレビ出演等多才な活動は国内外に及ぶ。主な著書に「マシューの見てきた世界」(Pヴァイン)がある。



矢島進二

公益財団法人日本デザイン振興会に理事として在籍し、グッドデザインをはじめ業界全体にジャーナリストの目線をもって関わる。美術大学等多くの大学で教鞭を執り後進育成に携わる。



金多賢(キムダヒョン)

女子美術大学アート・デザイン表現学科メディア表現領域准教授。専門は映像メディアデザイン。デジタル技術を駆使した表現方法について研究。社会問題をアートとデザインを通じて考察。



時田貴司

スクウェア・エニックスでプロデューサーとして従事。一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会人材育成部会などクリエイター育成にも参画。代表作「FINAL FANTASY IV」、「LIVE ALIVE」、「クロノ・トリガー」など。

日本フィルロビーコンサート in井草地域区民センター

細田工務店は、音楽を楽しむひとときを応援します。

1/22⑧ 12:10~12:50

区役所ロビーで行っているロビーコンサートを、今回は区役所を飛び出し井草地域で開催いたします。日本フィルの楽員が素敵な音楽をお届けします。

場 日本フィルハーモニー交響楽団
場 井草地域区民センター(下井草5-7-22)
料 無料 用 不要(直接会場へ)
問 井草地域区民センター協議会 ☎3301-7723

第22回 日本語スピーチ大会発表者募集

3/8⑨ 13:30~17:00

日本に来て感じたことなどを日本語で発表する外国人の方を募集します。

場 杉並区役所 中棟6階第4会議室
対 15歳以上で日本語を母語としない方
テーマ 日本に来て感じたこと、自分の国のことなど
募集人数 10名程度

用 申込書をメールで提出(申込書はホームページに掲載)
締切 1月17日(金)(応募多数の場合は選考し、1月末までに連絡)

問(一財)杉並区交流協会 ☎5378-8833
✉ info@suginami-kouryu.org



日本フィル × 杉並公会堂 / 春休みオーケストラ探検

みる・きく・さわる
オーケストラ!

3/29⑨
①11:50(開場9:50) ②15:50(開場13:50) ※完全入替制
公演時間約50分(途中休憩なし)

用 和田一樹(指揮)、石井あみ(お話)
日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)
曲ビゼー：歌劇《カルメン》より「闘牛士の行進」
エルガー：《威風堂々》第1番 ほか

料 大人3,000円 / 子ども(中学生未満)2,500円
推奨年齢4歳以上 ※0~3歳ひざ上無料

コンサートの前には 子どもたちの五感をひらく体験イベント

- 日本フィルメンバーによるリレー・ソロコンサート
- オーケストラ公演のプログラムをテーマにしたワークショップ
- 杉並公会堂館内をまわるスタンプラリー など

1/8⑧ 10:00 発売開始

用 日本フィルチケット♪
問 日本フィル・サービスセンター(平日10:00~17:00)
☎5378-5911

区民ギャラリー

利用してみませんか?

アートが好きな皆さんの作品発表の場として、個展・グループ展にご利用ください。

2025年3月・4月・5月の利用者を募集します。

場 区役所2階 区民ギャラリー
料 無料(搬出入、展示は主催者で)
対 区在住・在勤・在学の方を中心に構成している非営利団体または個人(政治・宗教・営利目的の利用でないこと)

● 今回の募集は8枠です

展示期間 (搬出入含む)	A (北西壁面)	B (青梅街道側)	土曜日 利用
2025年 3/31⑧~4/4⑨	①	②	不可
2025年 4/7⑨~18⑩	③	④	不可
2025年 4/21⑩~25⑪	⑤	⑥	不可
2025年 5/19⑪~30⑫	⑦	⑧	不可

時間：平日8:30~17:00(最終日：16:00までに搬出終了)

◆ 申込記入内容(必須)

- 1 希望利用枠(①~⑧)(第2希望以降も明記する)
- 2 郵便番号・住所・電話番号(展示期間中につながる番号)
- 3 氏名(フリガナ/団体の場合は団体名も)
- 4 展示内容(テーマ・作品の種類・作品数等具体的に)
- 5 区民ギャラリーの利用回数

◆ 宛先 杉並区文化・交流課「区民ギャラリー募集係」宛

✉ kumin-gallery@city.suginami.lg.jp

☎ 166-8570 阿佐谷南1-15-1

☎ 5307-0683

◆ 締切 2025年1月20日(月)必着

◆ 結果 当落は郵送で通知

問 文化・交流課 ☎5307-0734(直通)

詳細は

気軽に参加して杉並のアートを一緒に盛り上げよう!

アート・ファン・ミーティング を開催します

2025年 2/18⑧

18:30~20:00(事前予約制) / 日時は変更の場合あり

場 杉並区役所 ほか 料 無料

問 NPO法人TFF ☎5397-3400 ✉ art@npo-tff.org

※内容により時間帯や開催場所が変更になる場合があります。
※開催回ごとの内容、予約方法などは「すぎなみ戦略的アートプロジェクト」のウェブサイトをご確認ください。



アート・ファン・ミーティングとは

「すぎなみ戦略的アートプロジェクト」では、アートに興味があるけど何をしたらいいかわからないという方や、アーティスト、ギャラリスト、学生などが世代や所属を越えて集まり交流をはかる場を定期的に関心しています。地域のアート活動やワクワクするイベント企画に興味がある方など、初めての方もお気軽にご参加ください。お仕事帰りの会社員や親子で参加している方もいます。勉強会やミニワークショップなどを行う回もあります。詳細はウェブサイトをご覧ください。

すぎなみ戦略的アートプロジェクト▶

